

第69回全国社会科教育学会・第37回鳴門社会科教育学会

合同全国研究大会(ウェブサイト開催)のご案内

2020年7月3日

全国社会科教育学会会長 木村 博一
鳴門社会科教育学会会長・合同全国研究大会実行委員長 梅津 正美

新緑の候、会員のみなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、当初、第69回全国社会科教育学会・第37回鳴門社会科教育学会合同全国研究大会を鳴門教育大学で開催する予定でしたが、この度の新型コロナウイルス感染症(COVID 19)の感染拡大の状況を鑑み、常任理事会と実行委員会において慎重に検討してまいりました結果、**本大会は鳴門教育大学における集会開催を中止し、10月24日(土)～11月30日(月)の日程でウェブサイト開催に変更することが決定されました。**つきましては、下記の要領にしたがって、会員の方々はもとより、社会科教育に関心をお持ちの会員以外の方々にも、ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

I 大会要項

1. 主催 全国社会科教育学会・鳴門社会科教育学会
2. 後援 徳島県教育委員会、鳴門市教育委員会、日本教育大学協会社会科部門(申請中)
3. 場所 下掲のウェブサイト上で開催する(実行委員会は鳴門教育大学に置く)
<http://jerass69naruto.jp>
4. 期間
 - (1) ウェブサイト上の掲示: 2020年10月24日(土)～11月30日(月)
 - (2) 理事会: 別途、理事宛に案内します
 - (3) 総会: 別途、会員宛に案内します。
5. 参加費
 - (1) ウェブサイトの閲覧は無料(ただし事前に参加者登録が必要です)。
 - (2) 発表者は、演題登録の際に、1000円の「自由研究発表登録料(発表資料のウェブサイト掲載費用を含む)」が必要です。

ウェブサイト開催の特徴～従来の研究大会(集会形式)との大きな違い～

- (1) 大会開催期間は約1ヶ月間とし、この期間にウェブサイト上で発表資料を閲覧できます。
- (2) 参加費は、閲覧のみの参加者は無料とし、発表者には演題1件につき、1000円の「自由研究発表登録料」を負担いただきます。
- (3) 事前の参加者登録を済ませた方のみが参加できます(期日を過ぎての参加申込みには一切応じることができません)。
- (4) 今大会で募集する研究発表は、「自由研究発表」のみです(フォーラムは開催しません)。
- (5) 発表者には、申込み(演題提出)の際に、発表内容の概要を述べた「アブストラクト」(400字以内、テキストのみ、図表不可)を提出していただきます。
- (6) 大会二次案内(プログラム)は郵送しません(ウェブサイト上でご覧ください)。
- (7) 『発表要旨集録』はありません(ただし、各発表者の「アブストラクト」は閲覧できます)。
- (8) 発表内容に関する資料等の提出は、ウェブサイト上でpdfファイルをアップロードする形で行います。アップロードされたファイルが約1ヶ月間ウェブサイトに掲載されることとなります。
- (9) 参加者は、シンポジウムと自由研究発表における掲載資料のすべてを閲覧できます。
- (10) 自由研究発表では、リアルタイムでの意見交換はできませんが、各分科会の座長が発表内容についての論評を掲載することを通して、フィードバックの機会を保証します。
- (11) ウェブサイトにおける発表資料の掲載を以て、従来の集会形式の研究大会における口頭発表と同格と見なします。

II 大会企画

1. シンポジウム

テーマ 社会科教育の責任—教育に対する広範な要求にどのように向き合うか—

新しい学習指導要領にもとづく教育課程の小学校における全面実施を受け、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、いわゆるコンピテンシー・ベースの授業作りが百花繚乱の様相を呈している。本大会では、この動きについて、今一度、批判的に検討してみたい。

「何ができるようになるか」を育成すべき資質・能力の核としていることについて、果たして社会科教育はどこまでその責任を負うことができるのか。たしかに、学習指導要領は「社会的な見方・考え方」を働かせることを「教科の本質」として定めることで、社会科教育が資質・能力の育成に無制限に関与することにくさびを打っていると解されているが、そもそも、育成したい資質・能力が先にあつて、それをもとに教育内容を構成するというスタンスは、“知識や科学の体系”を壊すものとなっていないか。結果として、「何を知ったか」という要請に対して、日常の生活経験で会得できるような知識の確認・定着に陥っていたり、あるいは、活動主義や形式主義のリスクとして、社会に関する知の体系とは無関係な形で、ジェネリック・スキルの育成に関与せざるを得なくなっている。

「社会に開かれた教育課程」という過大な要請も相俟って、社会科教育の責任は無制限に拡大していないか。負うべき責任の構成について、さまざまな見解をもとに、今、求められている社会科のあるべき姿を問い直す契機としたい。

提案者	濱野 清（広島県立教育センター） 小浜正子（日本大学） 坂田大輔（徳島大学） 藤原孝章（同志社女子大学）
コメンテーター	木村博一（広島大学）
コーディネーター	梅津正美（鳴門教育大学）

ウェブサイトに、コーディネーターによる大会テーマの趣旨説明、テーマに対する提案者の見解、コメンテーターの見解等の資料を掲載します。

2. 自由研究発表

- (1) 本大会では、発表を希望する会員による自由研究発表のみを受付けます。
- (2) 自由研究発表は、3～5件の演題ごとに分科会を設け、座長制を採ります。座長は各分科会における発表内容についての論評を寄せて、それを大会開催期間にウェブサイト上に掲載します。発表者には、座長からの論評を提供することによって、発表に対するフィードバックの機会を保証します。分科会の編成については、9月中旬にウェブサイト上で公開する予定の大会二次案内（プログラム）をご覧ください。
- (3) 今大会では、冊子としての『発表要旨集録』を作成しませんが、参加者に向けた発表内容の予告を行うために、発表申込み（演題提出）の際に、「アブストラクト」（400字以内、テキストのみ、図表不可）を提出していただきます。このアブストラクトは、大会開催に先立って、9月中旬にウェブサイト上で公開する予定です。
- (4) ウェブサイトにおける発表資料の掲載を以て、従来の集会形式の研究大会における口頭発表と同格と見なしません。

Ⅲ 申し込み

「参加者登録」「発表申し込み」「発表資料の提出」は、いずれもウェブサイトにて手続きしてください。なお、研究大会ウェブサイトは、全国社会科教育学会ホームページ (<http://jerass.jp>) からリンクしています。

1. 参加者登録：10月9日（金）〆切

参加者登録をした方に、シンポジウム・自由研究発表のウェブサイトアクセスするための情報（IDやパスワードなど）を大会期間前に提供いたします（10月の第4週目に送信予定）。参加を希望される方は、大会のウェブサイト (<http://jerass69naruto.jp>) にアクセスいただき、10月9日(金)までに、参加者登録の手続きを完了させてください。期日を過ぎての申込みには一切応じることはできません。なお、参加者登録のみの場合は無料となります。

2. 発表申し込み（演題提出・自由研究発表登録料の振り込み）：8月7日（金）〆切

(1) 申込みを受け付ける一般発表は、自由研究発表のみです。発表者（連名発表の場合は筆頭発表者）は会員に限ります。また、同一の発表者による発表は、1人1題となりますので、御注意下さい。

① 連名による共同研究発表は、筆頭の発表者が発表申し込み（演題提出）を行うことを原則とします。

② 共同研究発表のために、同様の演題で2件以上の申込みをする場合は、各件の筆頭の発表者が異なる者である場合に限り受け付けます。

③ 上記の共同研究発表に名を連ねた者のうち、筆頭の発表者でない者は「自由研究発表登録料」は不要です。その共同研究発表とは別に、単独で発表申込みをする場合は「自由研究発表登録料」が必要です。

(2) 大会のウェブサイト (<http://jerass69naruto.jp>) に、演題提出用フォームがあります。ここに必要事項を入力していただき、8月7日(金)までに、演題提出の手続きを完了させてください。

(3) 演題提出の際には、演題、所属、氏名、連絡先のほかに、「アブストラクト」も忘れずに入力をお願いいたします。アブストラクトに入力できるのは、400字のテキストのみです（図表等の挿入はできません）。

(4) 演題を提出する方は、あわせて8月7日(金)までに、下記の口座に「自由研究発表登録料」の振り込みをお願いいたします。

郵便振替 全社鳴社合同研究大会 01660-3-70290

※ 本口座は、大会専用の口座ですので、年会費と一緒に振り込むことはできません。

(5) 発表を申し込まれた場合においても、それとは別に「参加者登録」も必ず行ってください。

3. 発表資料の提出（pdfファイルの入稿）：9月28日〆切

(1) 発表の申し込みをされた方は、発表資料の作成と入稿をお願いします。

(2) 発表者は1件の演題につき、1種類の発表資料をpdfファイルで作成し、ウェブサイト上で入稿（アップロード）します。

(3) 発表資料の体裁やページ数は問いません。容量20MB以内のpdfファイルであれば、レジュメのほか、スライド、ポスターなど、あらゆる体裁での入稿が可能です。

(4) 複数のファイル入稿はできません。また、容量の制約から、動画や音声を伴ったファイルの入稿はお控えください。

(5) ウェブサイトに、pdfファイル入稿用フォームがあります。このフォームを通してpdfファイルをアップロードして、9月28日(月)までに入稿手続きを完了させてください。

(6) 上記の期日を過ぎてのファイルの入稿や差し替えには、一切応じることはできません。

IV 今後の案内

今後の大会開催までのすべての案内は、ウェブサイト上にて行います。**大会二次案内（プログラム）は郵送いたしません。9月中旬にウェブサイトに掲示します**ので、各自でご確認ください。

V 問い合わせ先等

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島 748 鳴門教育大学大学院学校教育研究科

担当：梅津正美・金野誠志・伊藤直之・井上奈穂

E-mail: jerass69naruto@gmail.com

TEL: 088-687-6373 (梅津) 088-687-6488 (金野) 088-687-6370 (伊藤) 088-687-6361 (井上)

重要な締切日一覧

- (1)自由研究発表の申し込み（演題の提出）・「自由研究発表登録料」の振り込み：8月7日(金)
- (2)発表資料の入稿（pdfのアップロード）：9月28日(月)
- (3)研究大会への参加申し込み（参加者登録）：10月9日(金)